静岡県袋井市 個別施設計画（トンネル）

【計画期間】令和5年～令和9年（5年間）

●老朽化対策における基本方針
・全ての管理トンネルについて予防保全型の管理を行い、長寿命化を推進し、道路交通の安全性確保、維持管理コストの縮減の実現を目指します。

●新技術等の活用方針
・定期点検や修繕において、新技術の活用を含めた比較検討を行い、事業の効率化やコスト縮減を図ります。
・従来技術を活用した場合と比較して、令和9年度までに管理するトンネルの点検1箇所程度で新技術の活用を行い、約1百万円のコスト縮減を目指します。

●費用の縮減に関する具体的な方針（集約化・撤去等を含む）
・迂回路となる道路が存在しないため、集約化・撤去は実施しません。

【対策の優先順位の考え方】診断Ⅳ判定＞診断Ⅲ判定＞診断Ⅱ判定
※診断Ⅳについては直ちに対策を行い、診断Ⅲについては点検実施から5年以内に対策を行うものとする。診断Ⅱについては重要度（利用性や被害波及性など）を考慮し、計画を策定。

施設名		路線名	建設年度	延長（m）	トンネルの工法	点検計画					点検記録			修繕計画					対策内容	対策費用（百万円）
トンネル名	（ﾌﾘｶﾞﾅ）					R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	点検実施年度	判定区分 一巡目（H26～H30）	判定区分 二巡目（R1～R5）	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027		
											H30年度～R4年度	・Ⅰ ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ	・Ⅰ ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ							
村松西トンネル	(ﾑﾗﾏﾂﾆｼﾄﾝﾈﾙ)	市道太田村松線	不明	95.7	開削			○			R2年度	Ⅱ	Ⅱ							
村松一色トンネル	(ﾑﾗﾏﾂｲｯｼｷﾄﾝﾈﾙ)	市道村松宇刈線	1969	114.0	開削			○			R2年度	Ⅱ	Ⅱ							
小笠山トンネル	(ｵｶﾞｻﾔﾏﾄﾝﾈﾙ)	市道小笠山線	不明	36.4	開削	○					H30年度	Ⅱ								
山田トンネル	(ﾔﾏﾀﾞﾄﾝﾈﾙ)	市道山田21号線	不明	15.6	開削					○	R4年度	Ⅰ	Ⅰ							
長坂トンネル	(ﾅｶﾞｻｶﾄﾝﾈﾙ)	市道近江ヶ谷線	1983	98.0	開削		○				R2年度	Ⅱ	Ⅱ							
大日第1トンネル	(ﾀﾞｲﾆﾁﾀﾞｲ1ﾄﾝﾈﾙ)	市道大日西山線	不明	27.6	開削					○	R4年度	Ⅰ	Ⅰ							
大日第2トンネル	ﾀﾞｲﾆﾁﾀﾞｲ2ﾄﾝﾈﾙ	市道大日西山線	不明	15.2	開削						R4年度	Ⅰ	Ⅰ							
大日第3トンネル	(ﾀﾞｲﾆﾁﾀﾞｲ3ﾄﾝﾈﾙ)	市道大日西山線	不明	13.1	開削					○	R4年度	Ⅰ	Ⅰ							
大日西山トンネル	(ﾀﾞｲﾆﾁﾆｼﾔﾏﾄﾝﾈﾙ)	市道大日西山線	不明	20.5	開削					○	R4年度	Ⅱ	Ⅱ							
三沢ヶ谷第一トンネル	(ﾐｻﾜｶﾞﾔﾀﾞｲｲﾁﾄﾝﾈﾙ)	市道山梨三沢15号線	不明	73.5	開削				○		R3年度	Ⅱ	Ⅱ							
三沢ヶ谷第二トンネル	(ﾐｻﾜｶﾞﾔﾀﾞｲﾆﾄﾝﾈﾙ)	市道山梨三沢15号線	不明	34.7	開削				○		R3年度	Ⅱ	Ⅱ							
一色トンネル	(ｲｯｼｷﾄﾝﾈﾙ)	市道一色6号線	不明	10.6	開削					○	R4年度	Ⅰ	Ⅰ							